

あとがき

先日、東ヨーロッパの某医学会の国際 webinar で「医学英語論文の書き方」について登壇いたしました。参加者には、ヨーロッパ諸国をはじめ、ロシアのウクライナ侵攻から逃れポーランドで新生活を始めた医師や、大地震が発生したばかりのトルコの医師などもおり、危機的な状況においても、探究心を持ち続け、発信し続けようと努力されていることにとっても心を打たれました。

教育者、研究者としてそれぞれ国籍や専門分野は異なりましたが、「枠」を超え、人と人が繋がり、情報の発信や共有は、それぞれの世界観を広げ、世界の誰かの助けとなっ

ている。そして、どのような状況下でも世界は繋がっている。また、情報の発信者・受信者となるには、言葉で伝える英語力と心と心を繋ぐための多文化理解が必要であると改めて感じました。今回の第 81 巻には英語で執筆された論文が幾つかありますが、今後も増え、学術誌としてさらに活性化されることを願います。

世界では不安や悲しみと共に生活され、平和な日々に戻ることができない人が増えています。国際社会の一員として、何ができるのか探求し続けたいと思います。

(小島多香子 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。

令和 5 年 1 月 30 日 発行

東京医科大学雑誌 第 81 巻 第 1 号

発行者 林 由起子

発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)

〒 160-8402

東京都新宿区新宿 6-1-1

TEL 03 (3351) 6141 (代)

FAX 03 (3351) 8181

e-mail address

igakukai@tokyo-med.ac.jp

データ製作 笹氣出版印刷株式会社

〒 984-0011

仙台市若林区六丁の目西町 8-45

TEL 022 (288) 5555